

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	毎月決算型	年2回決算型
商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2015年3月20日から2020年2月14日までです。	
運用方針	「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式等（「インカム・エクイティ※」）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。（※「インカム・エクイティ」とは、好配当株式、インフラ関連好配当株式、リート、優先株式／優先リート、MLPおよびエネルギー関連好配当株式、BDCの投資カテゴリーをさします。）なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。	
主要運用対象	アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス） CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）
	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式等
	CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（年12回、原則毎月14日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	毎決算時（年2回、原則毎年2月および8月の各14日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

愛称：アルティメット・アメリカ  
アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド  
（毎月決算型）／（年2回決算型）

## 運用報告書（全体版）

毎月決算型 第6作成期

第30期（決算日 2017年9月14日）

第31期（決算日 2017年10月16日）

第32期（決算日 2017年11月14日）

第33期（決算日 2017年12月14日）

第34期（決算日 2018年1月15日）

第35期（決算日 2018年2月14日）

年2回決算型 第6期（決算日 2018年2月14日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中／期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 込 配	み 金 期 騰	中 率 落 中 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 券 率	投 資 証 券 組 入 証 券 率	純 資 産 総 額
		円	円	%	%	%	%	百万円
第2作成期	6期（2015年9月14日）	8,742	25	△8.7	0.5	98.0	10,875	
	7期（2015年10月14日）	8,697	25	△0.2	0.5	98.0	10,741	
	8期（2015年11月16日）	8,542	25	△1.5	0.5	98.0	10,368	
	9期（2015年12月14日）	8,227	25	△3.4	0.6	97.9	9,429	
	10期（2016年1月14日）	7,686	25	△6.3	0.6	97.9	8,469	
	11期（2016年2月15日）	7,149	25	△6.7	0.7	97.8	7,753	
第3作成期	12期（2016年3月14日）	7,676	25	7.7	0.5	98.0	8,189	
	13期（2016年4月14日）	7,555	25	△1.3	0.5	98.0	7,916	
	14期（2016年5月16日）	7,590	25	0.8	0.1	98.4	7,840	
	15期（2016年6月14日）	7,440	25	△1.6	0.1	98.4	7,541	
	16期（2016年7月14日）	7,552	25	1.8	0.1	98.4	7,546	
	17期（2016年8月15日）	7,345	25	△2.4	0.1	98.4	7,159	
第4作成期	18期（2016年9月14日）	7,254	25	△0.9	0.1	98.4	6,842	
	19期（2016年10月14日）	7,294	25	0.9	0.1	98.8	6,720	
	20期（2016年11月14日）	7,366	25	1.3	0.1	98.4	6,678	
	21期（2016年12月14日）	8,305	25	13.1	0.1	98.4	7,368	
	22期（2017年1月16日）	8,316	25	0.4	0.1	98.7	7,168	
	23期（2017年2月14日）	8,417	25	1.5	0.1	98.4	7,081	
第5作成期	24期（2017年3月14日）	8,402	25	0.1	0.1	98.7	6,952	
	25期（2017年4月14日）	8,002	25	△4.5	0.1	98.6	6,511	
	26期（2017年5月15日）	8,198	25	2.8	0.1	98.6	6,614	
	27期（2017年6月14日）	8,014	25	△1.9	0.1	98.6	6,281	
	28期（2017年7月14日）	8,236	25	3.1	0.1	98.6	6,308	
	29期（2017年8月14日）	7,798	25	△5.0	0.1	98.3	5,917	
第6作成期	30期（2017年9月14日）	7,935	25	2.1	0.1	98.4	5,951	
	31期（2017年10月16日）	8,159	25	3.1	0.1	98.3	5,782	
	32期（2017年11月14日）	8,195	25	0.7	0.1	98.3	5,501	
	33期（2017年12月14日）	8,235	25	0.8	0.2	98.3	5,241	
	34期（2018年1月15日）	8,234	25	0.3	0.2	98.8	5,061	
	35期（2018年2月14日）	7,486	25	△8.8	0.2	98.7	4,396	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■ 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
			%		
第30期	(期 首) 2017年 8月14日	円 7,798	% —	% 0.1	% 98.3
	8月末	7,861	0.8	0.1	98.5
	(期 末) 2017年 9月14日	7,960	2.1	0.1	98.4
第31期	(期 首) 2017年 9月14日	7,935	—	0.1	98.4
	9月末	8,178	3.1	0.1	98.4
	(期 末) 2017年10月16日	8,184	3.1	0.1	98.3
第32期	(期 首) 2017年10月16日	8,159	—	0.1	98.3
	10月末	8,213	0.7	0.1	98.4
	(期 末) 2017年11月14日	8,220	0.7	0.1	98.3
第33期	(期 首) 2017年11月14日	8,195	—	0.1	98.3
	11月末	8,131	△0.8	0.2	98.6
	(期 末) 2017年12月14日	8,260	0.8	0.2	98.3
第34期	(期 首) 2017年12月14日	8,235	—	0.2	98.3
	12月末	8,312	0.9	0.2	98.4
	(期 末) 2018年 1月15日	8,259	0.3	0.2	98.8
第35期	(期 首) 2018年 1月15日	8,234	—	0.2	98.8
	1月末	7,984	△3.0	0.2	98.3
	(期 末) 2018年 2月14日	7,511	△8.8	0.2	98.7

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## ■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)				投資信託 組入比率	投資証券 組入比率	純資産総額
		税 込 分	み 配 金	期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
2期 (2016年2月15日)	7,330		0	△24.2	0.7	97.7	3,200
3期 (2016年8月15日)	7,680		0	4.8	0.1	98.4	3,098
4期 (2017年2月14日)	8,975		0	16.9	0.1	98.6	3,202
5期 (2017年8月14日)	8,469		0	△5.6	0.1	98.4	2,718
6期 (2018年2月14日)	8,282		0	△2.2	0.1	98.3	2,235

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

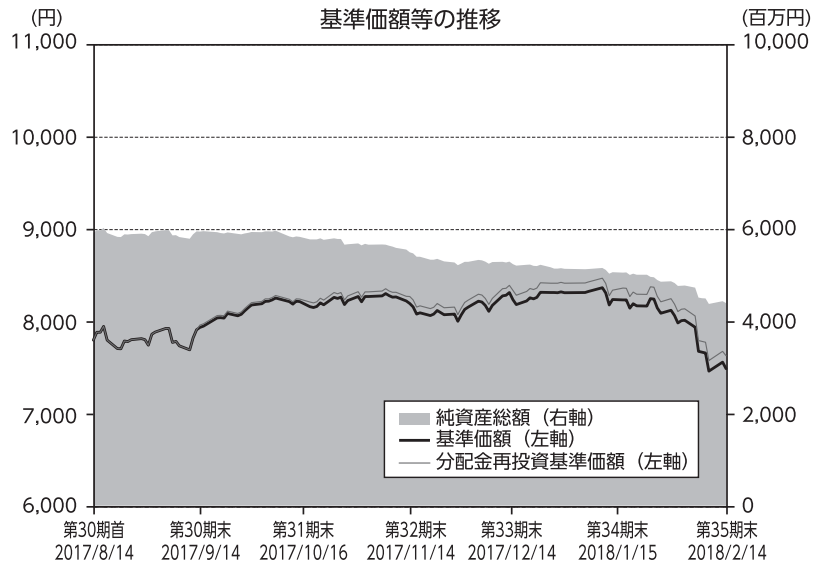
## ■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	投資信託 組入比率	投資証券 組入比率
2017年8月14日	8,469	—	0.1	98.4
8月末	8,538	0.8	0.1	98.9
9月末	8,911	5.2	0.1	98.5
10月末	8,976	6.0	0.1	98.6
11月末	8,913	5.2	0.1	98.8
12月末	9,140	7.9	0.1	98.8
2018年1月末	8,804	4.0	0.1	98.9
(期 末)				
2018年2月14日	8,282	△2.2	0.1	98.3

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第30期首	7,798円
第35期末	7,486円
既払分配金 (税込み)	150円
騰落率	△2.2% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年8月14日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2017年9月初旬以降、当作成期末にかけてみられた米国債利回りの上昇を受け、インカム資産である米国リートの相対的な魅力度合いが低下し、保有するリート銘柄が下落したこと
- ② リートと同様、金利感応度が全般に高い公益事業関連銘柄が米国債利回りの上昇を受け下落したこと
- ③ 2018年1月初旬から当作成期末にかけて、円高・米ドル安が急速に進行したこと

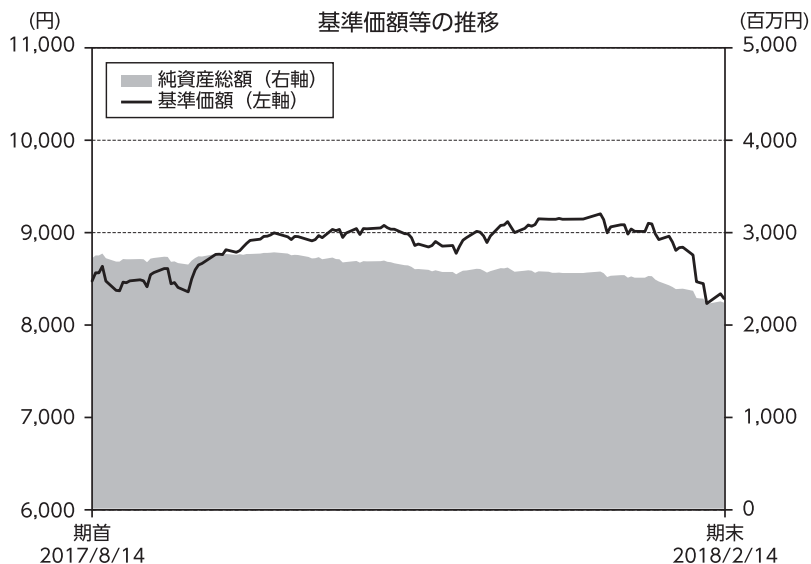
上昇要因

- ① 2017年8月下旬から2018年1月末にかけて、トランプ政権の看板政策の一つであるインフラ投資への期待を背景に、インフラ関連銘柄が上昇したこと
- ② 当作成期初から2018年1月末にかけて、当ファンドで保有する情報テクノロジー関連銘柄（特にインテルとマイクロソフト）がほぼ一貫して上昇したこと
- ③ 原油価格の反転とトランプ政権の環境規制緩和スタンスがエネルギー関連銘柄の株価に対する支援材料を提供したこと

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## 【基準価額等の推移】

第6期首	8,469円
第6期末	8,282円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△2.2%



## 【基準価額の主な変動要因】

### 下落要因

- ① 2017年9月初旬以降、当期末にかけてみられた米国債利回りの上昇を受け、インカム資産である米国リートの相対的な魅力度合いが低下し、保有するリート銘柄が下落したこと
- ② リートと同様、金利感応度が全般に高い公益事業関連銘柄が米国債利回りの上昇を受け下落したこと
- ③ 2018年1月初旬から当期末にかけて、円高・米ドル安が急速に進行したこと

### 上昇要因

- ① 2017年8月下旬から2018年1月末にかけて、トランプ政権の看板政策の一つであるインフラ投資への期待を背景に、インフラ関連銘柄が上昇したこと
- ② 当期初から2018年1月末にかけて、当ファンドで保有する情報テクノロジー関連銘柄（特にインテルとマイクロソフト）がほぼ一貫して上昇したこと
- ③ 原油価格の反転とトランプ政権の環境規制緩和スタンスがエネルギー関連銘柄の株価に対する支援材料を提供したこと

**【投資環境】**

＜アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）＞

＜インカム・エクイティ\*市場＞

金利上昇ペースの速さ等を背景に、当（作成）期末近辺で一時的な急落局面があったものの、米国株式市場の主要指数は、堅調な企業業績、法人税改革のプラス効果、さらには大規模インフラ支出計画がもたらす景気刺激効果を織り込みつつ上昇しました。一方、当ファンドが投資対象とするインカム・エクイティは、金利の急上昇に対する懸念が足かせとなり、米国株式市場全体をアンダーパフォームしました。カテゴリー別では、ダウ・ジョーンズ好配当株式指数は市場全体を若干下回る程度となったものの、より金利に対する感応度の高いその他の各カテゴリーの指数は軒並みマイナスのリターンとなりました。具体的には、リートの値動きを示すS&P USリート指数が当（作成）期中に8%を超えて下落、S&P BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）指数がこれに続き、ICE BofAML Fixed Rate Preferred Securities Indexもマイナスとなるなど、当（作成）期はいずれもさえない展開となりました。（各指数はいずれも米ドルベース）

\*当ファンドにおいて、「インカム・エクイティ」とは米国の好配当株式・リート・優先株式／優先リート・MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）・BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）をさします。

＜為替市場＞

当（作成）期、110円付近で始まった米ドル／円相場は、トランプ政権への懸念や北朝鮮情勢の緊張、ハリケーンがもたらす米国経済への影響等からリスク回避の円買いが進みました。その後、北朝鮮リスクの後退、ハリケーン被害が限定的であったこと、FRB（米連邦準備理事会）の12月利上げ期待の高まり等から米ドルは買い戻されました。日本の衆院選での与党勝利も金融緩和継続期待から円売りにつながりました。FOMC（米連邦公開市場委員会）議事録で低インフレ懸念が示されたことなどから米ドルは下落に転じたものの、第3四半期GDP（国内総生産）の上方修正を受け反発しました。一進一退の展開のあと、日銀の超長期債買入減額や米政府機関閉鎖の警戒感などから年明け以降円買い・米ドル売りが進み、107円台で当（作成）期末を迎えました。

＜日本の短期国債市場＞

当（作成）期の短期国債市場では、日銀の金融緩和策が金利低下圧力として働かなか、海外投資家からの需要の変化により乱高下しました。日銀によるマイナス金利のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.12%近辺の水準で始まり、2017年11月下旬にかけて海外投資家によるTDBへの買い需要が高まり利回りは-0.25%まで低下したものの、その後は落ち着きを取り戻し-0.18%で当（作成）期末を迎えました。

**【ポートフォリオ】**

＜アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）＞

当ファンドは、円建の外国籍の投資信託である「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」と、円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。当ファンドは「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」に90%以上投資することを基本としていることから、この運用の基本方針に従い、当（作成）期初より当該投資信託証券を高位に組入れました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド

### <TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）>

当ファンドは、好配当株式を当（作成）期初の28%台から2017年末にかけ、一般消費財・サービス、金融などで利益を確定しつつ26%近辺まで組入比率を引き下げました。また、当（作成）期初20%近辺であったインフラ関連好配当株式の組入比率も16%台まで引き下げました。リートは一部銘柄の入替えを実施しましたが、組入比率は当（作成）期中15%台近辺を維持し、優先証券の組入比率も5%台後半でほぼ変わらずとなりました。一方、当（作成）期初は11%台としていたBDCの組入比率を2017年10月以降徐々に引き上げて13%台とし、また、エネルギー関連好配当株式の組入比率を9月から10月にかけて引き上げた後これを維持し16%台で当（作成）期末を迎えました。個別銘柄ベースでは、当（作成）期中9銘柄を全売却し、13銘柄を新たに組入れました。

(TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー)

### <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当（作成）期、主として6ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

### 【分配金】

#### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

#### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の運用方針】

#### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

当ファンドが投資する「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」の組入比率を引き続き高位に保ちます。

(アムンディ・ジャパン株式会社)



## <TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）>

長期的な視点からは、好配当株のファンダメンタルズ（基礎的条件）は良好と考えますが、目先は変動性の高い局面の継続が予想されます。堅調な第4四半期業績と税制改革、予想される大規模なインフラ投資策などの好材料がある一方、クレジット市場でのスプレッド（国債との利回り格差）拡大懸念は払しょくされておらず、米国の政治情勢も明るいと見える状況にはありません。

こうした環境下、当ファンドは保守的な投資姿勢を維持しますが、一方で、特にリートとBDCカテゴリーに魅力的な投資機会がみられます。また、当（作成）期を通じて好配当株は市場全体と比べて出遅れているため、バリュエーション面での魅力度が増しています。そのなかでも経営の質が高く、成長力を秘めた銘柄を選択して参ります。

（TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー）

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、6ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第30期～第35期 (2017年8月15日 ～2018年2月14日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	43円 ( 7 ) (35)  ( 1 )	0.534% (0.082) (0.436)  (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	1 ( 0 ) ( 1 ) ( 0 )	0.016 (0.005) (0.011) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	44	0.550	

期中の平均基準価額は8,113円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。  
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2017年8月15日から2018年2月14日まで）

### 投資信託受益証券、投資証券

決 算 期	第 30 期 ～ 第 35 期			
	買 付		売 付	
	口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	千口	千円	千口	千円
(ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)	—	—	168	1,328,349

- (注1) 金額は受渡し代金です。  
(注2) 単位未満は切捨てです。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2017年8月15日から2018年2月14日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2018年2月14日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘 柄		第5作成期末 (第29期末)	第6作成期末(第35期末)	
		口 数	口 数	評 価 額
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)		千口 7,935	千口 7,935	千円 7,984
合 計	口 数 ・ 金 額	7,935	7,935	7,984
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<0.2%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（邦貨建）投資証券

銘 柄		第5作成期末 (第29期末)	第6作成期末(第35期末)	
		口 数	口 数	評 価 額
(ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)		千口 770	千口 601	千円 4,337,774
合 計	口 数 ・ 金 額	770	601	4,337,774
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<98.7%>

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■投資信託財産の構成（2018年2月14日現在）

項 目	第 6 作 成 期 末 (第 35 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	7,984	0.2
投 資 証 券	4,337,774	98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,118	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	4,417,876	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2017年9月14日)	(2017年10月16日)	(2017年11月14日)	(2017年12月14日)	(2018年1月15日)	(2018年2月14日)現在
	第 30 期 末	第 31 期 末	第 32 期 末	第 33 期 末	第 34 期 末	第 35 期 末
(A) 資 産	6,001,623,369円	5,830,165,952円	5,600,635,974円	5,286,278,327円	5,092,446,992円	4,417,876,137円
コール・ローン等	115,495,856	115,396,939	134,972,061	100,731,307	81,660,372	72,117,511
投資信託受益証券(評価額)	7,985,813	7,985,813	7,985,813	7,985,020	7,985,020	7,984,226
投資証券(評価額)	5,856,783,300	5,686,186,000	5,409,360,000	5,153,544,000	5,002,801,600	4,337,774,400
未 収 入 金	21,358,400	20,597,200	48,318,100	24,018,000	—	—
(B) 負 債	49,726,197	47,781,385	98,851,106	44,708,440	31,186,860	21,213,962
未払収益分配金	18,752,020	17,716,886	16,784,188	15,912,114	15,367,516	14,682,492
未 払 解 約 金	25,511,011	24,256,861	76,822,485	23,565,476	10,281,841	1,483,146
未 払 信 託 報 酬	5,309,327	5,495,165	4,790,019	4,632,964	4,787,847	4,159,492
未 払 利 息	316	331	369	176	196	177
その他未払費用	153,523	312,142	454,045	597,710	749,460	888,655
(C) 純資産総額(A-B)	5,951,897,172	5,782,384,567	5,501,784,868	5,241,569,887	5,061,260,132	4,396,662,175
元 本	7,500,808,099	7,086,754,649	6,713,675,264	6,364,845,781	6,147,006,683	5,872,996,847
次期繰越損益金	△1,548,910,927	△1,304,370,082	△1,211,890,396	△1,123,275,894	△1,085,746,551	△1,476,334,672
(D) 受 益 権 総 口 数	7,500,808,099口	7,086,754,649口	6,713,675,264口	6,364,845,781口	6,147,006,683口	5,872,996,847口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,935円	8,159円	8,195円	8,235円	8,234円	7,486円

(注記事項)

作成期首元本額	7,588,135,302円
作成期中追加設定元本額	56,175,130円
作成期中一部解約元本額	1,771,313,585円

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■ 損益の状況

	第30期 第31期 第32期	自2017年8月15日 自2017年9月15日 自2017年10月17日	至2017年9月14日 至2017年10月16日 至2017年11月14日		第33期 第34期 第35期	自2017年11月15日 自2017年12月15日 自2018年1月16日	至2017年12月14日 至2018年1月15日 至2018年2月14日
--	----------------------	--	---	--	----------------------	---	--

項 目	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期
(A) 配 当 等 収 益	29,017,915円	27,484,656円	26,049,586円	24,682,497円	23,830,034円	22,813,600円
受 取 配 当 金	29,025,573	27,494,281	26,058,942	24,690,676	23,837,300	22,819,631
支 払 利 息	△ 7,658	△ 9,625	△ 9,356	△ 8,179	△ 7,266	△ 6,031
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	97,748,162	154,857,420	19,416,132	21,658,418	△ 4,438,599	△ 442,792,240
売 買 益	98,099,679	161,399,269	21,835,283	24,331,495	1,110,167	5,015,923
売 買 損	△ 351,517	△ 6,541,849	△ 2,419,151	△ 2,673,077	△ 5,548,766	△ 447,808,163
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,462,850	△ 5,653,784	△ 4,931,922	△ 4,776,944	△ 4,940,004	△ 4,298,687
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	121,303,227	176,688,292	40,533,796	41,563,971	14,451,431	△ 424,277,327
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,585,931,496	△ 1,399,537,182	△ 1,172,119,016	△ 1,087,588,927	△ 1,024,583,891	△ 978,776,667
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 65,530,638	△ 63,804,306	△ 63,520,988	△ 61,338,824	△ 60,246,575	△ 58,598,186
(配 当 等 相 当 額)	( 12,290,282)	( 11,889,222)	( 11,775,968)	( 11,357,660)	( 11,153,042)	( 10,844,275)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 77,820,920)	(△ 75,693,528)	(△ 75,296,956)	(△ 72,696,484)	(△ 71,399,617)	(△ 69,442,461)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,530,158,907	△ 1,286,653,196	△ 1,195,106,208	△ 1,107,363,780	△ 1,070,379,035	△ 1,461,652,180
(H) 収 益 分 配 金	△ 18,752,020	△ 17,716,886	△ 16,784,188	△ 15,912,114	△ 15,367,516	△ 14,682,492
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 1,548,910,927	△ 1,304,370,082	△ 1,211,890,396	△ 1,123,275,894	△ 1,085,746,551	△ 1,476,334,672
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 65,530,638	△ 63,804,306	△ 63,520,988	△ 61,338,824	△ 60,246,575	△ 58,598,186
(配 当 等 相 当 額)	( 12,290,282)	( 11,889,222)	( 11,775,968)	( 11,357,660)	( 11,153,042)	( 10,844,275)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 77,820,920)	(△ 75,693,528)	(△ 75,296,956)	(△ 72,696,484)	(△ 71,399,617)	(△ 69,442,461)
分 配 準 備 積 立 金	205,143,043	202,463,765	197,732,472	193,493,142	190,209,619	185,375,808
繰 越 損 益 金	△ 1,688,523,332	△ 1,443,029,541	△ 1,346,101,880	△ 1,255,430,212	△ 1,215,709,595	△ 1,603,112,294

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

### 分配金の計算過程

第30期計算期間末における費用控除後の配当等収益（27,767,469円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（12,290,282円）および分配準備積立金（196,127,594円）より分配対象収益は236,185,345円（10,000口当たり314円）であり、うち18,752,020円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第31期計算期間末における費用控除後の配当等収益（26,632,631円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,889,222円）および分配準備積立金（193,548,020円）より分配対象収益は232,069,873円（10,000口当たり327円）であり、うち17,716,886円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第32期計算期間末における費用控除後の配当等収益（23,223,595円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,775,968円）および分配準備積立金（191,293,065円）より分配対象収益は226,292,628円（10,000口当たり337円）であり、うち16,784,188円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第33期計算期間末における費用控除後の配当等収益（22,138,297円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,357,660円）および分配準備積立金（187,266,959円）より分配対象収益は220,762,916円（10,000口当たり346円）であり、うち15,912,114円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第34期計算期間末における費用控除後の配当等収益（18,890,030円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,153,042円）および分配準備積立金（186,687,105円）より分配対象収益は216,730,177円（10,000口当たり352円）であり、うち15,367,516円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第35期計算期間末における費用控除後の配当等収益（18,514,913円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（10,844,275円）および分配準備積立金（181,543,387円）より分配対象収益は210,902,575円（10,000口当たり359円）であり、うち14,682,492円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
1 万口当たりの分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
  - 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
  - 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	(2017年8月15日 ～2017年9月14日)	(2017年9月15日 ～2017年10月16日)	(2017年10月17日 ～2017年11月14日)	(2017年11月15日 ～2017年12月14日)	(2017年12月15日 ～2018年1月15日)	(2018年1月16日 ～2018年2月14日)
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	(0.314%)	(0.305%)	(0.304%)	(0.303%)	(0.303%)	(0.333%)
当期の収益	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	289	302	312	321	327	334

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第6期 (2017年8月15日 ～2018年2月14日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	47円 ( 7 ) (39)  ( 1 )	0.534% (0.082) (0.436)  (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	2 ( 0 ) ( 2 ) ( 0 )	0.026 (0.005) (0.021) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	49	0.560	

期中の平均基準価額は8,880円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。  
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況（2017年8月15日から2018年2月14日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	(ルクセンブルク)	千口	千円	千口	千円
	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)	-	-	49	389,408

- (注1) 金額は受渡し代金です。  
(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況等（2017年8月15日から2018年2月14日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## ■組入資産の明細（2018年2月14日現在）

### (1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)		2,975	2,975	2,993
合 計	口 数 ・ 金 額	2,975	2,975	2,993
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<0.1%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国（邦貨建）投資証券

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
(ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)		354	304	2,196,998
合 計	口 数 ・ 金 額	354	304	2,196,998
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<98.3%>



■投資信託財産の構成（2018年2月14日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,993	0.1
投 資 証 券	2,196,998	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	51,795	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,251,786	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年2月14日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,251,786,746円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	51,794,397
投資信託受益証券(評価額)	2,993,949
投 資 証 券(評価額)	2,196,998,400
(B)負 債	16,295,693
未 払 解 約 金	1,630,084
未 払 信 託 報 酬	13,977,244
未 払 利 息	127
そ の 他 未 払 費 用	688,238
(C)純 資 産 総 額(A - B)	2,235,491,053
元 本	2,699,114,124
次 期 繰 越 損 益 金	△463,623,071
(D)受 益 権 総 口 数	2,699,114,124口
1万口当たり基準価額(C / D)	8,282円

(注記事項)

期首元本額	3,209,316,058円
期中追加設定元本額	3,335,901円
期中一部解約元本額	513,537,835円

■損益の状況

当期 自2017年8月15日 至2018年2月14日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	69,781,358円
受 取 配 当 金	69,801,761
支 払 利 息	△ 20,403
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△105,623,009
売 買 益	14,968,395
売 買 損	△120,591,404
(C)信 託 報 酬 等	△ 14,665,816
(D)当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 50,507,467
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△403,737,679
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 9,377,925
(配 当 等 相 当 額)	( 2,431,992)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 11,809,917)
(G)計 (D + E + F)	△463,623,071
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	△463,623,071
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 9,377,925
(配 当 等 相 当 額)	( 2,431,992)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 11,809,917)
分 配 準 備 積 立 金	315,764,987
繰 越 損 益 金	△770,010,133

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

### 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項目	第6期
	(2017年8月15日～2018年2月14日)
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,178

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

< 1. 補足情報 >

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」は、「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」にて他のクラスと合わせた合同運用が行われています。

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」の決算日（毎年9月末）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2018年2月13日現在における「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」の補足情報を掲載しております。

■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2018年2月13日現在）

株式

銘柄		株数	評価額			
			通貨	現地通貨建金額	米ドル換算金額	
アメリカ	ARES CAPITAL	159,858	USD	2,543,340.78	2,543,340.78	
	CONOCOPHILLIPS	38,300	USD	2,042,156.00	2,042,156.00	
	ENPRO INDUSTRIES	16,600	USD	1,382,448.00	1,382,448.00	
	WELLS FARGO & CO	22,700	USD	1,316,600.00	1,316,600.00	
	TRIANGLE CAPITAL	116,700	USD	1,283,700.00	1,283,700.00	
カナダ	TRANSCANADA USD	27,600	USD	1,185,420.00	1,185,420.00	
	XYLEM	15,800	USD	1,149,766.00	1,149,766.00	
アメリカ	NEXTERA ENERGY INC	7,600	USD	1,148,132.00	1,148,132.00	
	VALERO ENERGY CORPORATION	12,400	USD	1,109,552.00	1,109,552.00	
	MICROSOFT CORP	11,600	USD	1,042,028.00	1,042,028.00	
	DR HORTON INC	23,200	USD	1,040,520.00	1,040,520.00	
	US BANCORP	18,800	USD	1,017,832.00	1,017,832.00	
	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	14,000	USD	976,080.00	976,080.00	
	VERIZON COMMUNICATIONS INC	18,900	USD	946,512.00	946,512.00	
	INTEL CORP	21,100	USD	938,106.00	938,106.00	
	APPLE INC	5,700	USD	936,738.00	936,738.00	
	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	5,700	USD	908,808.00	908,808.00	
	KINDER MORGAN	52,200	USD	907,758.00	907,758.00	
	UNITED TECHNOLOGIES CORP	7,100	USD	892,967.00	892,967.00	
	CABOT OIL & GAS	37,400	USD	887,502.00	887,502.00	
	PFIZER INC	24,500	USD	856,030.00	856,030.00	
	KENNEDY WILSON HOLDINGS INC	51,900	USD	848,565.00	848,565.00	
	INTL BUSINESS MACHINES CORP	5,600	USD	844,200.00	844,200.00	
	TARGA RESOURCES	17,700	USD	837,210.00	837,210.00	
	ONEOK INC	14,300	USD	812,812.00	812,812.00	
	スイス アメリカ	CHUBB LIMITED	5,400	USD	783,648.00	783,648.00
		DUKE ENERGY	10,000	USD	770,800.00	770,800.00
JOHNSON & JOHNSON		5,800	USD	753,768.00	753,768.00	
AMERICAN TOWER REDIT		5,500	USD	749,705.00	749,705.00	
COLONY NORTHSTAR INC-CLASS A REIT		83,981	USD	715,518.12	715,518.12	

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。  
USD（米ドル）

CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）

< 2. 補足情報 >

「CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2017年2月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2018年2月14日現在における「CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）」の補足情報を掲載しております。

■主要な売買銘柄（2017年2月16日から2018年2月14日まで）

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
平成20年度第4回北海道公募公債	204,937	—	—
第30回公営企業債券	203,958		
第30回公営企業債券	101,979		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未满是切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■組入資産の明細（2018年2月14日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2018年2月14日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	200,000	201,406	26.1	—	—	—	26.1
特殊債券(除く金融債)	300,000	302,040	39.2				39.2
合 計	500,000	503,446	65.3	—	—	—	65.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未满是切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成20年度第4回北海道公募公債	1.96	200,000	201,406	2018/6/27
小 計			200,000	201,406	
特殊債券(除く金融債)	第30回公営企業債券	1.97	300,000	302,040	2018/6/20
小 計			300,000	302,040	
合 計			500,000	503,446	

(注) 額面・評価額の単位未满是切捨てです。

## TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

決算日 2017年9月30日

(計算期間：2016年10月1日～2017年9月30日)

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)」は、「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」にて、他のクラスと合わせた合同運用が行われています。

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」は毎年9月30日を決算日としており、当該運用報告書の作成時点において入手可能な2017年9月30日を基準日とするデータおよび年次報告書(監査済み)に基づき、委託会社が抜粋・翻訳・作成したものです。

開示情報につきましては、各クラス別のものがないため、「TCWファンズ-マルチインカムUSエクイティ・ファンド」を掲載しております。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

ファンドの形態	ルクセンブルク籍会社型投資信託
投資方針	米国の株式を主要投資対象とします。 原則として、純資産総額の80%以上を米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式に投資します。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に投資する場合があります。
投資顧問会社	TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	アムンディ・ジャパン株式会社
信託報酬率(年率)	0.82%
申込手数料	ありません。

## ■費用の明細 (2016年10月1日～2017年9月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	345,148
(b) 投資顧問料	217,091
(c) 管理費用等	136,261
(d) その他の費用	205,972
合計	904,472

## ■純資産計算書 (2017年9月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	77,659,929
有価証券	74,312,375
預金	2,314,988
為替未収入金	842,024
未収配当金	190,345
為替予約取引評価勘定	197
<b>負債合計</b>	1,734,730
未払解約金	476,692
未払配当金	365,355
為替未払金	841,561
未払運用報酬	24,298
未払投資顧問料	15,286
未払税	1,940
未払管理費用	9,594
為替予約取引評価勘定	3
<b>純資産</b>	75,925,199

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (2017年9月30日現在)

## 株式

株数	銘柄	通貨	評価金額
5 700	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	USD	861 954
2 700	ALLERGAN PLC	USD	553 365
5 800	AMERICAN TOWER CORP	USD	792 744
6 200	APPLE INC	USD	955 544
159 858	ARES CAPITAL CORP	USD	2 620 072
19 700	AT&T INC	USD	771 649
3 100	AVALONBAY COMMUNITIES INC	USD	553 102
15 600	BANK OF AMERICA CORP - Y	USD	420 264
12 400	BB&T CORP	USD	313 720
2 100	BOSTON PROPERTIES INC	USD	258 048
20 000	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	USD	376 000
68 900	CABOT OIL & GAS CORP	USD	1 843 075
229 600	CAPITAL PRODUCT PARTNERS LP	USD	803 600
10 000	CARDINAL HEALTH INC	USD	669 200
8 400	CHUBB LTD	USD	1 197 420
39 500	CLIPPER REALTY INC	USD	423 045
53 781	COLONY NORTHSTAR INC	USD	675 489
46 100	CONOCOPHILLIPS	USD	2 307 305
5 100	CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP	USD	509 898
4 200	DIGITAL REALTY TRUST INC	USD	496 986
11 100	DIGITAL REALTY TRUST INC - H	USD	301 032
37 800	DR HORTON INC	USD	1 509 354
10 000	DUKE ENERGY CORP	USD	839 200
14 394	DUKE ENERGY CORP	USD	366 759
60 300	ENBRIDGE INC	USD	2 522 952
43 500	ENPRO INDUSTRIES INC	USD	3 503 055
1 200	EQUINIX INC	USD	535 560
7 200	EQUITY RESIDENTIAL	USD	474 696
7 700	EXXON MOBIL CORP	USD	631 246
18 000	FARMLAND PARTNERS INC - B	USD	487 800
12 100	FASTENAL CO	USD	551 518
53 300	FIFTH STREET FINANCE CORP	USD	291 551
34 800	FS INVESTMENT CORP	USD	294 060
9 400	GAMING AND LEISURE PROPERTIES INC	USD	346 766
27 600	GENERAL ELECTRIC CO	USD	667 368
26 900	GOLAR LNG PARTNERS LP	USD	624 887
13 600	GOLDMAN SACHS BDC INC	USD	310 352
2 600	GOLDMAN SACHS GROUP INC	USD	616 694
37 000	GOLUB CAPITAL BDC INC	USD	696 340
22 200	HERCULES CAPITAL INC	USD	286 380
23 200	INTEL CORP	USD	883 456
6 200	INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORP	USD	899 496
24 200	INVITATION HOMES INC REITS	USD	548 130
7 500	JOHNSON & JOHNSON	USD	975 075

## TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

株数	銘柄	通貨	評価金額
5 900	JPMORGAN CHASE & CO	USD	157 648
156 600	KINDER MORGAN	USD	3 003 588
53 400	KNOT OFFSHORE PARTNERS LP	USD	1 254 900
7 800	MACERICH CO	USD	428 766
8 300	MAIN STREET CAPITAL CORP	USD	329 925
6 700	MEDTRONIC PLC	USD	521 059
12 700	MICROSOFT CORP	USD	946 023
12 500	MORGAN STANLEY - F	USD	361 125
34 500	NEW MOUNTAIN FINANCE CORP	USD	491 625
23 200	NEWELL BRANDS INC	USD	989 944
18 000	NEXSTAR MEDIA GROUP INC - A	USD	1 121 400
7 600	NEXTERA ENERGY INC	USD	1 113 780
27 500	NRG YIELD INC	USD	530 750
14 300	ONEOK INC	USD	792 363
27 000	PFIZER INC	USD	963 900
13 700	PROLOGIS INC	USD	869 402
1 850	PUBLIC STORAGE	USD	395 882
14 800	PUBLIC STORAGE - A	USD	396 048
13 600	REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC	USD	389 232
26 700	SAFETY INCOME AND GROWTH INC	USD	497 688
5 400	SEMPRA ENERGY	USD	616 302
13 900	SERITAGE GROWTH PROPERTIES	USD	640 373
3 600	SIMON PROPERTY GROUP INC	USD	579 636
13 000	SOLAR CAPITAL LTD	USD	281 320
16 900	SOLAR SENIOR CAPITAL LTD	USD	291 187
13 000	STARWOOD WAYPOINT HOMES	USD	472 810
15 500	TCG BDC INC	USD	291 710
30 000	TCP CAPITAL CORP	USD	494 700
37 800	TOLL BROTHERS INC	USD	1 567 566
34 400	TPG SPECIALTY LENDING INC	USD	721 024
27 600	TRANSCANADA CORP	USD	1 364 268
77 500	TRIANGLE CAPITAL CORP	USD	1 106 700
49 717	TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH BDC CORP	USD	666 208
7 100	UNITED TECHNOLOGIES CORP	USD	824 168
21 300	US BANCORP/MN	USD	1 141 467
12 400	VALERO ENERGY CORP	USD	953 932
7 000	VENTAS INC	USD	455 910
12 500	VEREIT INC - F	USD	321 625
24 800	VERIZON COMMUNICATIONS INC	USD	1 227 352
10 342	VERIZON COMMUNICATIONS INC	USD	281 199
4 700	VORNADO REALTY TRUST	USD	361 336
40 900	WELLS FARGO & CO	USD	2 255 635
17 976	WELLS FARGO & CO - PFD	USD	490 385
6 600	WELLTOWER INC	USD	463 848



## TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

株数	銘柄	通貨	評価金額
11 800	WEYERHAEUSER CO	USD	401 554
46 273	WILLIAMS COS INC	USD	1 388 653
40 400	XYLEM INC/NY	USD	2 530 252
<b>Total</b>			<b>74 312 375</b>

## CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

## 運用報告書

《第10期》

決算日：2017年2月15日

（計算期間：2016年2月16日～2017年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率 比	純資産額 総
	基	準	額		
	税	込	期		
	分	み	騰		
	配	金	落	率	
			率		
6期（2013年2月15日）	円	円	%	%	百万円
7期（2014年2月17日）	10,072	0	0.0	77.0	1,882
8期（2015年2月16日）	10,076	0	0.0	79.5	3,458
9期（2016年2月15日）	10,077	0	0.0	79.2	5,683
10期（2017年2月15日）	10,077	0	0.0	66.6	4,511
	10,067	0	△0.1	63.6	791

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

## ■ 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率
		騰	落	
(期 首) 2016年 2月15日	円 10,077	% —	% —	% 66.6
2月末	10,076	△0.0		16.2
3月末	10,076	△0.0		16.2
4月末	10,076	△0.0		60.2
5月末	10,074	△0.0		61.3
6月末	10,074	△0.0		61.3
7月末	10,073	△0.0		61.2
8月末	10,069	△0.1		62.1
9月末	10,069	△0.1		62.4
10月末	10,070	△0.1		62.6
11月末	10,068	△0.1		64.3
12月末	10,067	△0.1		64.0
2017年 1月末	10,067	△0.1		60.9
(期 末) 2017年 2月15日	10,067	△0.1		63.6

(注) 騰落率は期首比です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第10期 (2016年 2月16日 ～2017年 2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	1円	0.011%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(1)	(0.009)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は10,071円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）

■期中の売買及び取引の状況（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,501,706	7,507,312 (1,000,000)
	地方債証券	508,590	—
	特殊債証券	500,175	— (500,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

買付銘柄	金額	売付銘柄	金額
	千円		千円
第303回大阪府公募公債(10年)	508,590		
第189回政府保証預金保険機構債	500,175		
第591回国庫短期証券	500,071		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2017年2月15日現在）

公社債

(A) 公社債種類別

国内（邦貨建）公社債

区分	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率				
					5年以上	2年以上	2年未満		
	千円	千円	%	%	%	%	%		
地方債証券	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		
合計	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 公社債銘柄別

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
地方債証券	第303回大阪府公募公債(10年)	1.93	500,000	503,500	2017/6/28
合計			500,000	503,500	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## ■投資信託財産の構成 (2017年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	503,500	63.6
コール・ローン等、その他	287,849	36.4
投資信託財産総額	791,349	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	791,349,724円
コール・ローン等	286,554,262
公 社 債(評価額)	503,500,000
未 収 利 息	1,295,462
(B) 負 債	205,404
未 払 解 約 金	50,807
未 払 信 託 報 酬	153,891
未 払 利 息	706
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	791,144,320
元 本	785,904,214
次 期 繰 越 損 益 金	5,240,106
(D) 受 益 権 総 口 数	785,904,214口
1万口当たり基準価額(C/D)	10.067円

(注記事項)

期首元本額	4,477,162,110円
期中追加設定元本額	78,053,908円
期中一部解約元本額	3,769,311,804円

## ■損益の状況

当期 自2016年2月16日 至2017年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,365,396円
受 取 利 息	4,608,111
支 払 利 息	△ 242,715
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,946,044
売 買 損 益	339,895
売 買 損 益	△5,285,939
(C) 信 託 報 酬 等	△ 166,028
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 746,676
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	205,390
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	( 4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,673,249)
(G) 計 (D+E+F)	5,240,106
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	5,240,106
追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	( 4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,673,249)
分 配 準 備 積 立 金	4,417,393
繰 越 損 益 金	△4,958,679

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。